



国際交流推進委員会



## 「国際交流推進委員会」

### 1. 構成員

#### 1) 委員

委員長：山本則子（東京大学）

委員：グレッグ美鈴（神戸市看護大学）、池田真理（東京女子医科大学）、  
田中真琴（東京医科歯科大学）、原田奈穂子（宮崎大学）、御子柴直子（東京大学）

#### 2) 協力者

川上明希（東京大学）、鈴木美穂（がん研究会有明病院）

### 2. 趣旨

本委員会の趣旨は、関連する国際組織と連携を取りながら、国内の看護高等教育の推進及び日本国内の看護系大学のグローバル化を支援することである。具体的な活動目標は以下である。

- 1) 国際的な看護高等教育に関する活動を推進し、対応が求められた時の窓口となり、国際交流を積極的に推進
- 2) 第21回 EAFONS への Executive Committee Members の参加
- 3) 第21回 EAFONS との連携と日本からの参加者への広報と発表支援

### 3. 活動経過

#### 1) 研修会の実施

2017年11月18日13時-17時30分、新大阪丸ビル 別館 3-5 会議室で、JANPU 国際交流推進委員会企画 研修会「スマートな国際学会発表を目指して」を開催した。この研修会では、EAFONS での学生・教員の演題発表をエンパワーすること、具体的なノウハウを学ぶことを目的とした。実際に国際学会で口演・ポスター発表をされた大学院生とその指導教員にご登壇頂き、学生は発表を再現した上でこの発表のための準備や発表してみたの感想を発表した。指導教員は、この学生をどのように指導したか、国際交流・学会参加に対する全般的な教育方針や具体的な工夫を紹介してもらった。研修会での情報共有をもとに、本研修会に参加した教員が自校で同様の取組みを行いやすくすることをねらった。プログラムは、下記の構成である：

Oral presentation 1: 大阪大学 樋上容子さん

指導教員：牧本清子先生

Oral presentation 2: 兵庫県立大学 有坂めぐみさん

指導教員：山本あい子先生

Poster presentation 1: 大阪市立大学 吉行紀子さん

指導教員：河野あゆみ先生

Poster presentation 2: 大阪大学 森木友紀さん

指導教員：山川みやえ先生

研修会は予定を超える申し込みがあり、途中で申し込みを打ち切った。当日は71名の参加を得て盛況であり、参加者からも好評であった。

2) The East Asia Forum of Nursing Scholar (EAFONS) Executive Committee Meeting への参加  
Plenary Session (テーマ: Cultural Diversity of Graduate Nursing Education in East Asian countries) において委員の池田真理が発表した。また、moderator として委員の田中真琴、東京医科歯科大学の深堀浩樹が参加した。Executive Committee Meeting に常任理事の岡谷恵子、国際交流推進委員長の山本則子、委員の池田真理の 3 名が出席した。なお、EAFONS の Executive Committee Meeting への参加には継続性が求められるため、来年度から池田真理氏を 5 年間の任期で国際交流推進委員会委員として固定し、継続的に Meeting への参加することを、本人の承諾を得て理事会で決定した。

#### 4. 今後の課題

EAFONS への参加を中心に、看護系大学の国際交流を推進するための活動を工夫しながら行ってきた。研修会等の参加者からの意見を聞くと、個別の看護系大学には国際交流の手立てを持たず、意欲があっても実際の展開に限界を感じている例も多いようだった。JANPU として今後も研修など具体的な支援を提供してゆくことは有益と思われる。

#### 5. 資料

特になし